

# 太田 (尾花沢身) 銀



発行所  
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12  
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2010  
Yamagata Shimbun

2010年  
3月22日  
〈月曜日〉

電  
速  
報  
版  
子

購読申し込み  
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた  
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

## 距離スプリント・女子 2大会連続メダル



【バンクーバー共同】バンクーバー冬季パラリンピック最終日は21日（日本時間22日）、スキー会場のウイスラーでノルディックスキー距離スプリント・クラシカル（1キ）を行い、女子立位の太田渉子（日立システムJSC・尾花沢市出身）が銀メダルを獲得した。男子立位の新田佳浩（日立システム）は金メダルに輝いた。

日本選手団主将を務める新田は、距離10キロクラシカルに続く今大会2個目の金メダル。20歳の太田は2006年トリノ大会のバイアスロン12・5キロの銅と合わせて自身2個目のメダルとなった。

今大会の日本勢のメダルは計11個となり、トリノ大会の9個を上回った。



女子スプリント・クラシカル立位決勝 2位でゴールし、万歳する太田渉子＝ウイスラー五輪公園（共同）

▽おおた・しょうこ  
小学3年で地元のスポン少年団に入り、本格的に競技を開始。2003年に日本障害者スキー連盟の強化指定選手となり、04年のワールドカップ（W杯）カナダ大会を皮切りに国際舞台で活躍した。06年のトリノ冬季パラリンピックは日本選手団最年少として初出場し、バイアスロンの銅メダルを獲得。06・07シーズンにはW杯でのバイアスロンロングや同スプリントのほか、距離などでも優勝を飾り、バイアスロンのW杯年間総合優勝の快挙を達成した。翌シーズンはW杯の距離でクラシカルスプリント、ショートなどの種目で頂点に立ち、距離のW杯年間総合2位。09年1月の世界選手権フィンランド大会では、バイアスロンロングで日本人過去最高となる準優勝に輝いた。身長164センチ、体重56キロ。1989年7月27日生まれ、20歳。尾花沢市出身。

最高のレース  
太田渉子の話 最高のレース。このままでは日本に帰れないと思っていた。前よりもいい色のメダルが取れたけど、もつといい色があるので、また頑張る。（共同）